

ブルー&グリーンプロジェクト 高田松原再生活動支援
高田松原再生活動 記念誌の贈呈イベントを開催しました

10年間にわたる再生活動の記録を1冊にまとめました！

2024年 2月 5日

一般財団法人ベターリビング 住宅部品・関連事業推進本部

一般財団法人ベターリビング(理事長 眞鍋 純)では、当財団が認定する高効率ガス給湯・暖房機「エコジョーズ」や家庭用燃料電池コージェネレーションシステム「エネファーム」の普及にあわせて植樹活動の支援を行う社会貢献活動「ブルー&グリーンプロジェクト」を展開しています。

このたび、プロジェクトの一環として 2014 年から岩手県陸前高田市において進めてきた高田松原再生活動の歩みを記念誌「高田松原 since2014」に取りまとめ、1月27日(土)に同市及びNPO 法人高田松原を守る会に贈呈するイベントを開催しました。同市内の会場には、プロジェクト参加企業をはじめ、住宅関連企業・団体等から約60名の方にご出席いただきました。

来賓として佐々木 拓様(陸前高田市長)、鈴木 善久様(高田松原を守る会 理事長)からご挨拶をいただいたほか、プロジェクト参加企業を代表して小林 弘明様(株式会社パロマ 代表取締役兼社長)、高田松原再生活動の開始当初よりイメージキャラクターを務める俳優・谷 花音さんから10年間の活動への思いをお話いただきました。



記念誌『高田松原 since2014』表紙

<問い合わせ>住所: 〒102-0071 千代田区富士見 2-7-2

担当:住宅部品・関連事業推進本部 住宅部品企画部 石神

電話:03-5211-0572

【ブルー&グリーンプロジェクト】

主催 一般財団法人ベターリビング

共催 日本ガス体エネルギー普及促進協議会



一般財団法人ベターリビングと日本ガス体エネルギー普及促進協議会が共催し、温室効果ガスの排出削減に資する活動として、ベターリビングが認定する高効率ガス給湯暖房機(エコジョーズ)や家庭用燃料電池コージェネレーションシステム(エネファーム)の普及に取り組むとともに、植樹活動の支援を行う社会貢献活動です。ブルーはガスの炎を、グリーンは植樹により広がる木々の緑を表しています。

2006年6月『ガスで森をつくる』をキャッチフレーズに、ベトナムで植樹活動をスタート。2016年までに390万本(約2,200ha)の植樹を行い、環境保全に加え、当地における林業の雇用創出、飲料水の確保などの効果をもたらすことができました。

2014年からは、東日本大震災で流失した『高田松原(岩手県陸前高田市)』の再生活動の支援を開始。現地のNPO法人高田松原を守る会への活動支援として、試験植栽や植樹で使用される約1万本の苗木の育成・提供や、次世代の松原の保育を担う人材育成等の支援を行ってきました。



高田松原再生活動記念誌 贈呈イベント 概要

主催 一般財団法人ベターリビング

日時 2024年1月27日(土) 10:00~11:00

場所 岩手県陸前高田市高田町字長砂 60-1 キャピタルホテル 1000

当日スケジュール

10:00	・開会の挨拶	一般財団法人ベターリビング	眞鍋 純	理事長
	・来賓代表 挨拶	陸前高田市	佐々木 拓	市長
	・参加者代表 挨拶	NPO 法人高田松原を守る会 株式会社パロマ	鈴木 善久 小林 弘明	理事長 代表取締役会長 兼 社長
	・記念誌の内容説明	一般財団法人ベターリビング	石神 諒	
	・記念誌の贈呈			
	・イメージキャラクター 挨拶	B&G プロジェクト イメージキャラクター	谷 花音	
	・記念撮影			
11:00	終了			

<問い合わせ>住所: 〒102-0071 千代田区富士見 2-7-2

担当: 住宅部品・関連事業推進本部 住宅部品企画部 石神

電話: 03-5211-0572